

人を対象とする医学系研究に関する情報公開（オプトアウト）

国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」において、人を対象とした医学系研究を実施するに当たっては、原則としてあらかじめ研究対象者又はその代諾者から同意を得ることとされています。

また、同意を得ることが困難な場合には、あらかじめ研究に関する情報を公開し、研究対象者等が拒否できる機会を保障することによって、同意を得ることを省略できるとされています。このような方法を、「オプトアウト」と呼びます。

以下に、オプトアウトにより実施する研究に関する情報を公開いたします。この研究の対象者となることを拒否される場合は、以下の連絡先までご連絡願います。ご連絡いただいた場合は、ただちに研究の対象とすることを取りやめます。もちろん、拒否により不利益が生じることはありません。

1. 研究の名称
骨髄異形成症候群（MDS）の画像判定サポートシステム開発
2. 試料・情報の利用目的及び利用方法 （他の機関に提供される場合はその方法を含む。）
この研究は、骨髄異形成症候群（MDS）という血液腫瘍の診断を補助するシステムの開発を目的とし、通常診療のために作成された MDS 患者さまの血液標本を研究目的で利用させていただきます。標本を用いて撮影された細胞画像を収集し、解析に用います。
3. 利用し、又は提供する試料・情報の項目
診療目的で採血され、血液検査が実施される際に作成される「末梢血塗抹標本」
4. 利用する者の範囲
本研究の研究担当者とシンクサイト株式会社の解析担当者のみが利用し、外部に個人情報提供されることは一切ありません。
5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名
研究責任者： 熊本大学医学部附属病院中央検査部 部長 （大学院生命科学研究部臨床病態解析学分野 教授） 松井 啓隆
6. 本研究に関するご連絡先
(1) 研究担当者：笹田 景子 連絡先：熊本大学医学部附属病院中央検査部、電話 096-373-5702 (平日 9:00~17:00)
(2) 当院での連絡先：検査部、担当：松本 翔太 連絡先：検査部検体検査室、電話 0965-32-7111 (平日 9:00~17:00)